



The service club to the YMCA
THE Y'S MEN'S CLUB OF
TAKARAZUKA

宝塚ワイズメンズクラブ
 〒 662-0977 西宮市神楽町 5-23
 西宮 YMCA 内
 Tel (0798)35-5987



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIS EVERY RIGHT

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

宝塚ワイズメンズクラブ 2023年1月会報 第409号

主 題 ・ 標 語

国際会長(IP)

K.C. Samuel(インド)

主 題 「フェロウシップとインパクトで次の100年へ」

Into the next 100 Years with FELLOWSHIP & IMPACT

スローガン 「自己を超えて、変化を起こそう」 BEYOND SELF and BE THE CHANGE

アジア太平洋地域会長(AP) Shen Chi-Ming (台湾)

主 題 「新しい時代とともに、エレガントに変化を」 Elegantly Change with New Era

スローガン 「今すぐ実行を」 Doing It Right Now

西日本区理事(RD) 田上正(熊本むさし)

主 題 「原点を知り将来に生かす」 Know the origin and utilize it in the future!

スローガン 「立ち上がれワイズモットーと共に！」Stand up Y's Men with our Motto!

六甲部長 若林成幸(宝塚)

主 題 困難な時にこそYMCAと共に進もう」

宝塚クラブ会長 小林康男

主 題 みんなでつなごう心の輪 笑顔で健康 笑顔で幸福

今月のテーマ EF(エンドメンドファンド)

エンドメンドファンドの意味を理解し、国際奉仕団体のメンバーとして記念すべき出来事、行事などにあわせて喜びの献金をしましょう。

国際・交流事業主任 小田 哲也 (福岡中央クラブ)

2023年1月例会(ハイブリッド)

日 時 : 2023年1月18日(水)18:30~20:30

場 所 : 宝塚市立西公民館

会 費 : 3,000円

ドライバー 若林成幸 橋本 唯

開会点鐘 小林康男会長

ワイズソング 一同

聖書朗読 加藤光信

祈 禱 長尾 亘

ゲスト・ビジター紹介 会 長

会 食

お 話 風早ひさお 宝塚クラブ会員
 「私達が住む兵庫県の役割とは」

各委員会報告

YMCA報告

誕生日のお祝い 会 長

ニコニコファンド

閉会点鐘 小林康男会長

2022~2023 役員	会長	小林康男
	副会長	郡家 学
1月 誕生日	書記	福田宏子
	会計	郡家 学
	会計監査	吉田 明 加藤光信
	担当主事	橋本 唯
	メネット連絡	小林貴美子
	直前会長	福田宏子
	12月 実績	水谷恭子(1) 堀江裕一(12) 藤井良三(14) 武田建(19) 武田寿子(25) 風早舞(26)
12月 実績	例会出席者数	23名(Zoom1名)
	在籍会員数	20名
	出席会員数	13名(Zoom0名)
	出席率	65%
	メイクアップ(内数)	0名
	メネット・コメント・孫メット	2名(Zoom0名)
12月 実績	ゲスト・ビジター	7名(Zoom1名)
	例会充足率	115%
	アソシエイト会員	1名(Zoom0名)
	ここにこBOX	22,200円
	累 計	43,600円
	ファンド(豚 肉,他)円	4,791
12月 実績	累 計	22,991円
	(真菰茶)	8,000円
	累 計	51,000円
	ファンド合計	117,591円

聖句

「いと高きところに栄光、神にあれ。

地には平和、御心に適う人にあれ。」

(ルカ 2:14)

随想

カトリックやプロテスタントなどの教会で1月6日はエピファニー（公現日）と言われ、東の国の占星術学者たちが幼子を探し当てて礼拝した日とされています。一方、暦が違うウクライナやロシアの正教会では、1月7日がクリスマスだそうです。ところが今回は、ロシアと同じ日に祝えないとして、西方教会と同じ12月25日にクリスマスを祝うウクライナ人が増えているとの報道がありました。

この聖句は毎年読まれるクリスマスの聖句ですが、いつも内心小さな疑問を持っていました。それは、「地には平和、御心に適う人にあれ」が、なぜ「地には平和、全ての人々にあれ」でないのか、ということです。本来ならそうであるべきなのに、なぜ一部の人に限定されるかのような言葉になっているのか？

この度のクリスマス、ようやくこの理由が分かりました。わたしたちが「御心に適う人」にならない限り、この地上に平和は実現しないことが分かったからです。御心とは神の心ですから、「御心に適う人」とは、神の心を自らの心として生きる人のことでしょう。人がそうならない限り平和は実現しないのです。

では神の心を心とするとはどういうことでしょうか。それは神が望んでおられることを望むことでしょうか。つまり、「平和かそれ以外か」の選択を迫られた時に、自分は必ず神に従って平和の道を選ぶ、と決心することです。「平和かそれ以外か」の選択での「それ以外」とは、要するに「利得」という選択肢です。そちらに加担した方が絶対に得をする。その巨大な利得は平和なんかより価値がある。

こうして多くの人が戦争に加担するのです。そんな利得を目の前にぶら下げられても、敢えて平和の方を選ぶ。それが「御心に適う人」に他なりません。

一市民に過ぎない私たちが、平和実現のために何ができるのかと途方に暮れる思いもあります。しかし、それでもいま私たちに出来ることはまず、一人一人が「御心に適う人」になるという決心をすることだと思います。平和のため敢えて「損をする方を選べるか、どうか」。それこそ「御心に適う人」になれるかどうかの分かれ目です。

そこで神は私たちがどんな人間かを見ておられるのです。

金田俊郎



明けましておめでとうございます。

会長 小林康男

昨年はコロナが収束するのかなと思っていましたが、今まで以上の大きな第 8 波が襲来し、益々コロナを身近に感じるようになりました。また、ロシアによるウクライナ侵攻や身近な人々との別れ等悲しい出来事が多くありました。改めて「平和」と「健康」の有難さを感じずにはおられません。

今年は宝塚クラブ 35 周年を迎えるにあたり、この「平和」をテーマに記念事業を行いたいと思います。5 月に開催できるよう、現在関係団体等と調整しておりますが、皆で力を合わせ実現できるのを楽しみにしております。

この半年、皆様のご協力をいただき種々の行事を無事に終えることができましたことを感謝しております。あと半年まだまだ大きな行事が残っていますが、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

皆様の益々のご健康とご多幸をお祈りいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

12 月クリスマス例会報告

宝塚クリスマス例会は今年も「クリスマスキャロル」の終わった後の 12 月 21 日（第三水曜日）に開催されました。場所は宝塚教会で第一部はクリスマス礼拝、浦上結慈牧師からクリスマスメッセーを頂きました。礼拝後、ミニコンサート清水祥江さんと永野京子さんの柔らかい音のアイリッシュハープの演奏を聴き、クリスマスソングを歌いました。そして、宝塚クラブの例会はコロナに負けないでハイブリッドで行っています。そして名古屋クラブの相馬静香ワイズが ZOOM で第一部クリスマス礼拝にメークアップ参加されてワイズ例会 15 年皆勤出席が続いたことを喜んで頂きました。

第二部は食事をして、クイズをして楽しいひと時を過ごしました。終わりにクリスマスソングを歌い石田由美子ワイズから「きよしこの夜の」フラ指導を受け、少し早いクリスマスを楽しみました。

長尾 亘



12月第2例会報告

日 時 : 2022 年 12 月 14 日 (水) 18:00~20:00

場 所 : 宝塚西公民館

出 席 者 : 青柳、石田、郡家、小林、武田、多胡、長尾、橋本、福田h、福家、若林、若林h

議 題

1.例会の運営

12 月 🎄 クリスマス例会 12 月 21 日 (水) 宝塚教会

18:00~18:30 : 礼拝 18:30~18:50 コンサート (2F)

19:00~20:00 (1F) 食事(アンパス:イタリアン)「みんなで歌いましょう！」

会費: ¥3,000

① 1 月例会: 1 月 11 日 (水) 開会 18:30 会場: 宝塚西公民館

(メンバースピーチ): 風早ひさお (宝塚クラブ)

② 2 月例会: 2 月 4 日 (土) ~ 5 日 (日) 東西日本区交流会を第一例会に当てる

神戸 ANA クラウン 会費: @ ¥20,000 (参加奨励金として、総額 ¥100,000 の支出を決定)

③ 35 周年記念例会 5 月 21 日 (日) ソリオホール

「子供たちの平和な未来を考える」(仮題) 詳細は別紙

2.次期(2023/2024)役員:

【役員】会長: 石田由美子 副会長: 武田寿子 書記: 福田宏子 会計: 郡家学 直前会長: 小林康男

担当主事: 橋本唯 会計監査: 小林康男、加藤光信 ネット連絡: 小林貴美子

【事業委員会】Yサ・ユース: 委員長: 武田寿子 委員: 若林成幸

地域奉仕・環境・ファンド: 委員長: 多胡葉子 委員: 風早寿郎、今田和子、青柳美知子

EMC: 委員長: 若林成幸 委員: 長尾亘、鯖尻佳子

交流: 委員長: 石田由美子 委員: 杉谷和代、福田素子

広報・ブリテン: 委員長: 長尾亘 委員: 福家清美、重松えみり

【特別事業委員会】NGO 連絡協議会: 委員長: 福家清美 委員: 鯖尻佳子、堀江裕一

【じゃがいも】委員長: 郡家学 委員: 風早寿郎、小林康男

【市民クリスマス】委員長: 若林成幸 委員: 長尾亘、石田由美子、多胡葉子

【六甲部】直前部長: 若林成幸、 ネット委員長: 青柳美知子

3. 各事業報告

①六甲部:

- ・東西日本区交流会 2月4日(土)5日(日)
 マーシャル募集:若林、多胡、石田、長尾 参加者の確保
- ・西日本区財政健全化

②Yサ・ユース:チャリティ・ラン 11月23日(祝・水)雨天決行(参加者:若林、多胡、石田、
郡家:福田h)

③国際・交流

- ・アジア・太平洋地域会長訪問 1月10日:神戸 YMCA3:00~5~00p.m.
- ・中西部合同新年会 1月14日

④地域奉仕・環境

1. 市民クリスマス (ベガホール)12月17日(土)雨天
 役割分担確認、寄付金:

4. ブリテン(長尾):

5. YMCA 報告(橋本):

6. その他: NGO 展 3/10,11,12(11,12 日には真菰茶を販売の予定)

1 月ゲストプロフィール



昭和 53 年 2 月 16 日 宝塚市出身
宝塚市立中山五月台小学校卒業 宝塚市立中山五月台中学校卒業
兵庫県立宝塚東高等学校卒業 ※アメリカンフットボール部で兵庫県選抜に選出
北里大学医療工学科卒業 放射線技師として病院勤務
国会議員政策担当秘書
宝塚市議会議員
兵庫県議会議員
東日本大震災被災児童自立支援プロジェクト Support Our Kids 発起人
宝塚観光花火まつり市民協議会 理事

第 18 回市民クリスマスの実施報告

宝塚市民を対象に、年末の喧噪から離れてクリスマスの本当の意味を知り、美しい音楽に触れることを謳い文句に始まった市民クリスマスも今年で 18 回目を迎えた。

12 月 17 日(土)午後、生憎の寒波と雨模様を気に揉んだが、開けてほぼ満席状態であった。今回の特徴は概ね次の通りである。

- ・インクルーシブな催事を念頭に、幼稚園児・子育て中の保護者・知的障がいのある子ども・大学生・社会人
 - ・高齢者と全ての世代からなるボランティア 113 名(内、ワイズは 4 クラブ 11 名)が出演し、宝塚クラブのメン・メネット等が世話役にあたった。
 - ・はんしん自立の家の入居者向けに Zoom 配信を行い、約 50 名の入居者が視聴した。
 - ・コロナ対策にも万全を期し、全席を指定席にして入場数を制限し入館時の検温・手指消毒などを徹底。また、来場者の氏名・連絡先を記録し、事後の感染発生時に備える。
 - ・助成金を獲得したことによりパイプ・オルガン演奏を 加え、プログラムの内容が充実した。
 - ・2 部構成のプログラムは、ある専門家からもこれまでになく上出来との評価をいただき、出演グループそれぞれが積み上げてきた練習の賜物と喜んでいる。
 - ・財政面では西日本区 CS 事業助成金に加え、今回初めて宝塚市の芸術文化活動支援補助金適用となり、二重の財政支援を得ることが出来た。
 - ・コンサート終了後、ロビーにて「YMCA 国際協力募金・ウクライナ難民支援募金」活動を実施し、132,860 円を集め、全額を神戸 YMCA に寄付した。
- いつものことながら実行委員をはじめ宝塚ワイズの会員・アソシエイトが一丸となって支えて下さったことに感謝します。なお、動画を編集し、後日、YouTube 配信に掲載の予定。



第 18 回 市民クリスマス収支報告書

収入の部	(円)	支出の部	
出演者運営協力金	121,150	ホール使用料	220,680
近隣教会の献金	38,000	ピアノ調律代	22,000
西日本区 CS 事業助成金	100,000	出演者等謝金 4 件	100,000
宝塚市文化芸術活動補助金	100,000	印刷費	35,878
宝塚厚生幼稚園協力金	50,000	練習会場費	19,750
宝塚ワイズ拠出金ほか	34,557	飲食費(弁当代ほか)	40,071
		通信費	2,100
		雑費	3,228
合計	443,707	合計	443,707

若林成幸

【子どもたちにお菓子のプレゼント】

ちょっとした物でもプレゼントをもらうということは人を笑顔にする魔法のようなもの。

今年もベガホールみんなで作る One Christmas に参加し、クリスマス音楽会を楽しんでくれた子どもたちへと。小さなお菓子のプレゼント。

会場でお菓子を70袋詰め、サンタのシールを貼って。

子どもたちが会場を出るときに Merry Christmas! と手渡し、ありがとう！と笑顔で返事が返ってくる。これも嬉しい私たちのみんなで作る One Christmas！



多胡菓子

【参加者アルバム】



宝塚厚生幼稚園児とお母さんコーラス



司会者と朗読、加悦里子さん



ダカーポとキャロル合唱団・ZOOMライブ



ポップンリンガーズ



関学フラチーム・マハロ

クリスマスキャロルの感想

< 私の One Christmas >

奈良ワイズメンズクラブ 中井信一

コロナ禍の中での開催でしたが、座席の指定や ZOOM での参加等々、きめ細かいご配慮があり、安心して参加する事が出来ました。「ポップン・リンガーズ」は、毎回衣装も華やかになり、一人一人の成長されている姿を見て嬉しくなります。「マハロ」からはいつも沢山のエネルギーを頂きます。いつも堂々と踊り素敵な笑顔です。パイプオルガン、大迫力でした。圧巻は市民クリスマス合唱団、会場と一体となった合唱は、正に”One Christmas”のタイトルに相応しい感動のフィナーレになりました。MC の応援団で参加致しましたが、流石の仕切りでした。又、久しぶりのワイズ仲間との交流も楽しみました。帰りに宝塚ホテルのアップルパイを購入し、我が家の One Christmas を祝いました。素敵なコンサートを有難うございました。来年も楽しみにしています。



<< マハロの皆さん >>



3 回生 池田 はな

昨年に引き続き今年もクリスマスキャロルに参加し、観客の皆様にもマハロのフラを見ていただけたこと、とても嬉しく思います。昨年は初めてのステージだったこともあり、終始緊張しており、キャロルへの思いを伝えきれませんでした。今年には伝えることができたと感じています。終演後にお客様からたくさんのお褒めの言葉をいただき、フラで思いを伝えることの素晴らしさとその感動を肌で感じました。来年も観客の方々にマハロの思いを届けられたらと思います。

4 回生 中野 真結

みんなでつくる One Christmas とあるように、多くの人の想いや勇気、そして祈りがこのキャロルに詰まっていると私は思います。

マハロではそんな想いや祈りをフラを通し伝えられたらと思います、みんなと心をつなげて踊りました。多くの方々から励ましや感謝の言葉を頂き、私自身大学でフラをして良かったなど改めて思いました。

私は今回のキャロルで最後なのですが、後輩たちがこれからもこのキャロルを大切に、つないでいってくれることを願います。

3 回生 柳本 実紅

初めてのクリスマスキャロルへの参加は、非常に有意義な体験になりました。中学高校と、キリスト教に学校に通っていた私にとって、「きよしこの夜」は聴きなじみのある曲でした。その歌詞の内容について深く考えたことはありませんでしたが、今回の参加を機にその意味と振り付けを学ぶことができました。意味を理解して踊ることで、観客の皆さんにもどのような曲であるかを伝えることができたと思います。

3 回生 水口 満里花

今年もマハロとしてクリスマスキャロルに参加出来たこととても嬉しく思います。昨年は初めてキャロルに参加して、すごく緊張したのを覚えています。今年は 2 年目として後輩も多くいる中で、昨年とは違った緊張感がありました。しかし、昨年よりも楽しくフラダンスを披露することが出来たのではないかと思います。多くの人にマハロのフラダンスをお届けすることができて、みなさんに楽しんでいただけて良かったと思います。

2 回生 丹羽 なつみ

去年からクリスマスキャロルに参加させていただきましたが、今年は見に来てくださった方と少しお話する機会があり、感想をいただけて嬉しかったです。お褒めの言葉を多く頂いたので、来年はもっとレベルアップした踊りを見せることができるよう、日々の練習を頑張ろうと思います。キャロルはお客様の前で踊る数少ない機会でもあります。マハロのメンバーが集まる機会でもあるので、これからも楽しみながら踊れたらと思います。

2 回生 永松 理歩

昨年はキャロルに参加できなかったのですが、今回初めてキャロルに参加することができて、とても嬉しかったです。大学以外の場所で踊るのが初めてで会場につくまではドキドキしていましたが、着いてみると意外と緊張せず、舞台があっという間でした。

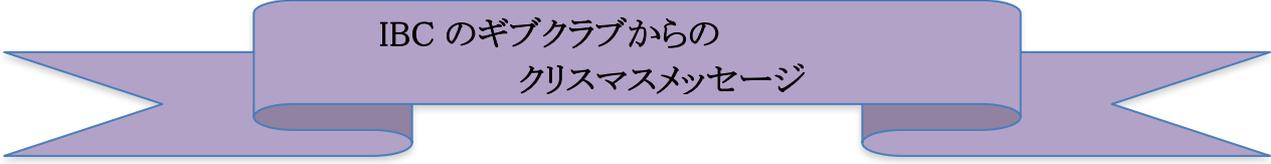
また、スピーカー越しですが他の団体のコーラス、合唱、パイプオルガンの演奏などを聴けて、早めにクリスマスを感じることができ、とても良い思い出になりました。機会があれば、来年も参加したいです。

2 回生 末神 紗希

私は今回、初めてキャロルに参加しました。あのような大きな舞台上で踊るのは初めてだったため、始まるまではとても緊張していましたが、会場の和気藹々とした雰囲気の中で緊張は解けて、とても楽しく踊ることができました。ステージが終わった後、多くの方に声をかけていただいたのが印象的です。このような素晴らしいイベントに参加できたことを本当に嬉しく思います。ありがとうございました！

1 回生 山田 千夏

私はフラダンスを始めてから少ししか経っていませんでしたが、先生や先輩方のレッスンのおかげで未熟ながらも踊ることができてとても嬉しかったです。ベガホールの舞台上に立った時、たくさんのお客さんが注目してくれて緊張しましたが、それ以上にお客さんの前で踊ることができてとても嬉しかったです。終演後もたくさんの方から「可愛かったよ」や「頑張ったね」という声をかけていただき、心が暖かくなりました。これからもっとたくさんの踊りを覚えて多くの人に笑顔をお届けできるように頑張りたいです。



IBC のギブクラブからの
クリスマスメッセージ

親愛なる宝塚クラブの皆様へ

ギブクラブを代表いたしまして、ここにクリスマスと新年のご挨拶を申し上げます。
2枚の写真は数年前、宏子さんが訪れた会場で、つい最近ギブクラブがクリスマス例会を
催した様子でございます。

幸運なことに、私共どもにはコロナの大流行もなく、いつものようにクラブ活動を行うことができました。でも
勿論この不穏な世界情勢の下、我々にも支障は絶えることはありませんでした。残虐なロシアの攻撃下、ウク
ライナから無数の避難者の方々を受け入れて参りました。

ご存知のように、ヨーロッパ地域で戦火が繰り広げられ、ウクライナもデンマークからは遠くではございません。
共にクリスマスを祝い、福音が述べているように、未来への希望を強く望んでいる次第です。

遠く離れた日本の皆様のことを常に誇りに思いつつ、長年培った友情を大切に所存でございます。

ここに我クラブを代表いたしまして、皆様にクリスマスのお祝いを申し上げますと同時に 2023 年の新年も皆さ
まからのお便りを楽しみにいたしております。

Jorn Jessen: 会長

ギブワイズメンズクラブ (デンマーク)

クリスマス、2022

他クラブ訪問

大阪センテニアル・大阪西クラブ合同クリスマス例会

12月15日、大阪センテニアル大阪西クラブ合同クリスマス例会に参加しました。

今期会長の芝田ワイズのカントリーバンドと大阪センテニアルクラブのウクレレクラブのコラボで、ウクレレ応援で参加しました。

谷川寛ワイズの流暢な英語の司会！Facebook ライブで IBC がハワイからも見ておられた様でした。



長尾 亘

芦屋クラブ、西宮クラブ合同クリスマス祝会に参加して

12月23日、年末寒波の冷たい風に吹かれ、竹園ホテルであった芦屋クラブ、西宮クラブ合同クリスマス会に若林成幸(六甲部部長)、多胡葉子(六甲部書記)、青柳美知子の3人で参加した。

第1部ではメンバーの権甲植伝道師の心に沁みたまわった奨励と「私の魂は主をあがめ、私の霊は救い主である神を喜びたまえます」とマリアの賛歌の聖書の言葉を頂きました。

第二部は若林六甲部部長の乾杯にはじまり、ホテルの心づくしのお料理を頂き、この日の為に来て下さった Madoka Yauchi カルテットの皆さんが次々奏でて下さるクリスマスソングに会場も盛り上がった。西宮クラブの故山口政則ワイズの思い出のジョニーウォーカーブルーラベルを皆で分かち合い、芦屋クラブの若いメンバーに赤ちゃんが生まれたお祝いやら、パパさんの返礼の歌も中々のもの！とにかく「楽しい！」の一言でした。マドカカルテットの第二ステージでは芦屋クラブの大岩会長夫妻のボーカルとドラムのデュオも加わり、拍手喝さいを浴びられた。最後のマドカカルテットさんのアンコールの曲に酔いしれて、次々と踊りだし、ついには全員で手を繋ぎ「きよし、このよる」を歌い、ワイズの絆を確かめながらお開きになった。再び寒空にホテルを後にしたのは9時をまわっていた。



青柳美知子



【YMCA ニュース】

あけましておめでとうございます。旧年中は、YMCA の諸活動にご理解ご協力を賜りまして感謝いたします。新しい年を私たちはどのように歩んでいくのでしょうか。新しい年を迎えるにあたり、私たちは自分たちの使命を再認識し、地域社会に対して私たちが何を求められているのか、私たちはどんな願いを持って活動するかを、YMCA に連なる方々とともに考え、意見を交わし合いながら歩みを進めてまいりたいと思います。新しい年もどうか、ともに歩んでいただければ幸いです。

編集後記

あけましておめでとうございます。

コロナ禍で思うように出来なかった例会でした。しかし、宝塚クラブは出来るだけハイブリッドで行って来ました。リアルに例会が無いと中々原稿が集まらなく苦勞しました。しかし、遅れる事があってもメンバーの協力を得て2023年 1 月号ブリテン409号まで欠ける事無く発行できました。

皆さんの協力を感謝します。

ブリテン 長尾 亘



2023年初日の出